追尾カメラ仕様書

作成者：杉山涼

各図形オブジェクトにIDとPOINT型のカメラ座標を持たせることで、IDごとのカメラ座標を格納することができ、その格納された座標値から描画する位置を決めます。

また、移動後も別のオブジェクトはアクティブでないといけないので、最初にすべてのオブジェクトを動的に生成してから座標をもとに描画します。

実際の描画範囲

POINT（x,y）

ステージ